

東京農工大学 スマートモビリティ研究拠点シンポジウム2024

4th Symposium of TUAT Smart Mobility Research Center 2024

自動運転時代のドライブレコーダーとデータ活用 IV

～AIの活用による交通事故ゼロへの挑戦～

Drive Recorder and Data Utilization in the Era of Autonomous Driving IV

Challenges of Utilizing AI toward Zero-Traffic Accidents

9/26 [木]
15:00-17:30

会場：オンライン開催

参加費：無料

本学スマートモビリティ研究拠点では安全・快適で持続可能なモビリティ社会の実現に向けて、交通事故ゼロ社会を目指すことを目的に様々な産官学研究プロジェクトを推進してきました。

第4回では交通事故ゼロに向けて、次世代予防安全・運転支援システムへのAI活用に焦点を当てます。ドライブレコーダーから収集した膨大な走行データの分析において、最先端のAI技術でどのように事故リスク予測および事故リスク低減ができるか、最近の研究事例を中心に紹介します。

プログラム

司会 ポンサトーン・ラクシンチャランサク(東京農工大学・教授)

15:00 開会挨拶

永井 正夫(東京農工大学・名誉教授)

15:05 データ連携AIによる運転リスクの予測分析

是津 耕司(国立研究開発法人情報通信研究機構 統合ビッグデータ研究センター・研究センター長)

15:40 マルチモーダルAIを用いたドラレコ映像からのヒヤリハット検知

橋本 慧志・西村 仁志(株式会社KDDI総合研究所・コアリサーチャー)

16:15 ヒヤリハットデータを用いたリスク予測手法の研究

ポンサトーン・ラクシンチャランサク(東京農工大学・教授)

16:50 総合討論

17:20 まとめ・閉会挨拶

永井 正夫(東京農工大学・名誉教授)



※プログラムは講師の都合で予告なく変更となる場合があります

以下URLまたはQRコードよりお申込みください
<https://forms.gle/yJrgcXAaaWnj86PV7>

定員150名(定員に達し次第、締切とさせていただきます)



お問合せ 東京農工大学フロンティア研究環 スマートモビリティ研究拠点

☐ mobility@cc.tuat.ac.jp ☎ 042-388-7176

協賛 公益社団法人自動車技術会, 一般社団法人ドライブレコーダー協議会

SMART MOBILITY
RESEARCH CENTER

